

3 区の先生たちが作った

明日から学校で実践できることベスト 10

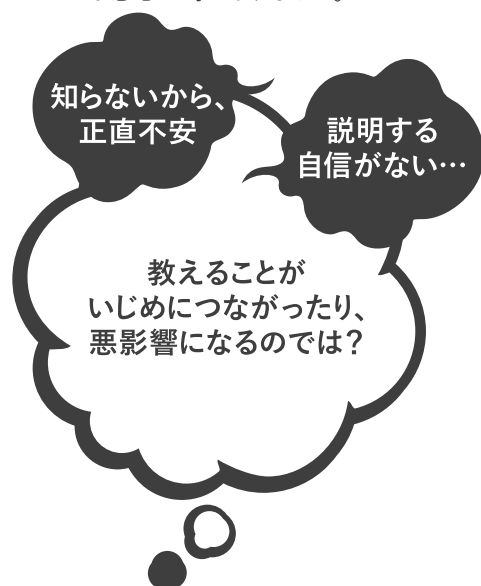
- 01 男女わけを見直そう!
その色わけ、本当に必要?
- 02 「くん」、「ちゃん」って呼ばれたくない子がいるかも…「さん」に統一しよう
- 03 図書館や保健室に本を置こう!
学級だより、図書だよりで LGBT の本を紹介してみよう
- 04 差別的な言葉 (p.6) を見聞きしたとき、どう切り返す? とっさの一言を考えておこう
- 05 子どもが相談しやすい「安心」できる先生になろう
- 06 言葉づかいを見直そう!
その言葉づかい、OK? [p.5-6 参照]
- 07 LGBT のポスターを貼ってみよう
- 08 ハンドブックの「卒業生の声」を読もう
- 09 職員会議や学年会議で LGBT について話そう
- 10 日常生活で「当たり前」になってしまっているかもしれない自分の言動を見直してみよう

先生たちの声

このハンドブックを作成するにあたり、13 人の先生方にご協力いただきました。

第1回ワークショップの先生の声

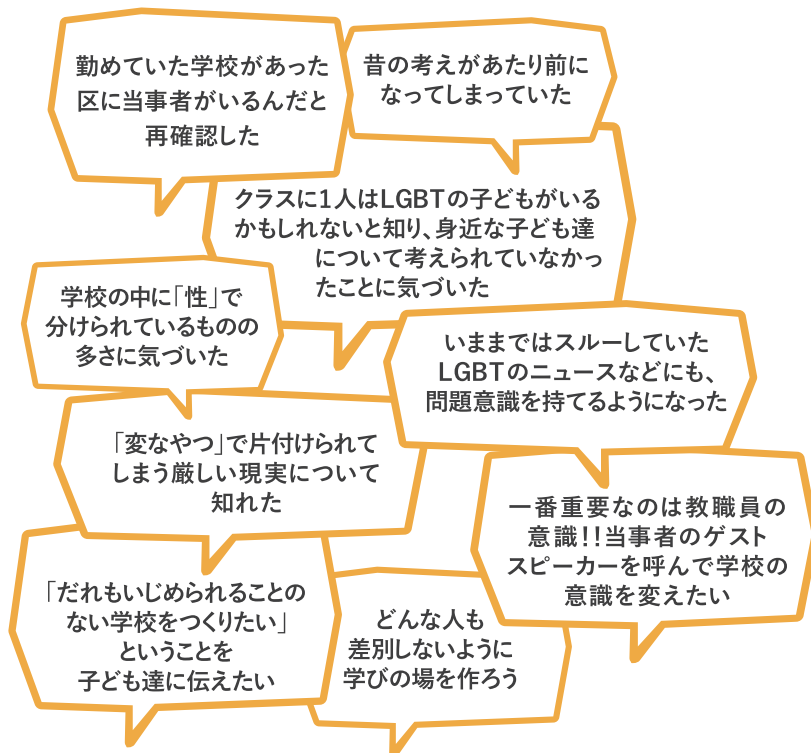
初めて「LGBT」という言葉を知った先生方からは、こんな感想が寄せられました。



第2回ワークショップの先生の声



しかし、2週間後の第2回ワークショップのとき、先生方からは以下のような声があがりました。



「教える」ことがいじめにつながるのではなく、「教えない」ことが困っている子どもたちを見過ごすことになっています。LGBT について完璧に説明できるようになる必要もありません。子ども達に先生たちも一緒に学んでいる姿勢を見せていきましょう。